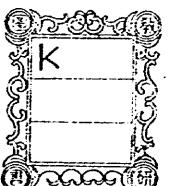


官板數學書

五



數學之部五

小學教授書

東京府

數學書卷之五

按分遞折比例

第

機織

尺

女機ヲ織ルヲ一倍増シニシテ三日ニ六丈
三寸ノ緝ヲ織成スト云日日幾何ツ織シヤ

第

貳尺

一富メル人アリテ子九人ニ産ヲ分タントス第九

子ニハ金一千圓ヲ與工第八子ヨリ以上ハ十五

圓ヅ、増シテ分チ與フト云總金高幾何ナルヤ

第三

銀若干ヲ人數八十人一分ルニ第一人ハ七百目
ヲ取り餘ハ次第ニ三々下リナリト云總銀高幾

何ナルヤ

第一金三千六百圓ノ軍資金ヲ三箇村ヨリ收納スル
ニ各村高ニ應シテ出金セリ上村ハ八百石中村
ハ六百石下村ハ四百石ナリ各出金幾何ナルヤ
第一金九百九十四圓アリテ二人ニ令ルニ上ノ取り
金ノ五令ノニヲ下ノ取り金トス各取り金幾何
ナルヤ

第一米二石七斗ヲ上下二人ニ分ルニ上ヨリ下ハ外
三割増シニシテ上ノ取り余幾何ナルヤ

第一朱拾三石五斗ヲ上中下ノ三人ニ分ルニ上ヨリ
次第三壹石三斗下リナリ各取り米幾何ナルヤ

第一銀三百六十目ヲ上中下ノ三人ニ令ルニ上ヨリ
次第ニ三拾五枚増シナリ各取り銀幾何ナルヤ
第一銀一百二拾三貫四百五十六枚ヲ三人ニ令ルニ
上ヨリ次第ニ百二十五枚下リナリ各取り銀幾
何ナルヤ

第十金五拾五圓ヲ人數五人ニ令ルニ初ノ取り金ヨ
リ次第ニ三圓増シナリ各取り金幾何ナルヤ

第一銀三百五拾目ヲ人數三人ニ令ルニ上ヨリ中ハ
三拾目下リ中ヨリ下ハ四拾目下リナリ各取り
金幾何ナルヤ

一銀五百三拾目ヲ人數三人ニ今ルニ上ヨリ中ハ
三拾五多増シ中ヨリ下ハ四拾目増シナリ各取
リ銀幾何ナルヤ

一銀八百八拾目ヲ人數三人ニ今ルニ上ヨリ中ハ
一百目下リ中ヨリ下ハ三拾目増シナリ各取り
銀幾何ナルヤ

一銀貳貫目ヲ人數五人ニ今ルニ各同差ニシテ末
ノノ取り銀貳百八拾目ナリ差銀及ヒ初ノ取り銀
幾何ナルヤ

一人數五人ニ金ヲ今ルニ初ノ取りト末ノ取りト

合セテ一百四拾圓ナリ但シ次第ニ金拾五圓下

リト云初ノ取り金幾何ナルヤ

一金一百貳拾二圓ヲ人數三人ニ今ルニ次第ニ内

貳割下リナリ各取り金幾何ナルヤ

一金九拾壹圓ヲ人數三人ニ今ルニ次第ニ外二割

下リナリ各取り金幾何ナルヤ

一金一百五拾圓ヲ人數三人ニ今ルニ上ヨリ中ハ

外二割下リ中ヨリ下ハ外貳割半下リナリ各取

リ金幾何ナルヤ

一金五百九拾六圓ヲ人數三人ニ今ルニ上ヨリ中

十九

ハ内壹割減シ中ヨリ下ハ外貳割増シナリ各取
リ金幾何ナルヤ

第一橋普請ノ入用銀二貫四百目ヲ費セリ東中西三
村各村高ニ應シテ之ヲ出セシニ東村ハ高一千
貳百石中村ハ一千五百石西村ハ一千三百石十
リ各村出銀幾何ナルヤ

第一金四百九拾圓ヲ人數二人ニ令ルニ上ノ取り金
四分ノ三分ノ下ノ取り金トス各何程ナルヤ

第一金五百六十圓ヲ人數三人ニ令ルニ上ノ取り金
ノ半分ヲ中ノ取り金トシ中ノ取り金ノ半分ヲ

下ノ取り金トス各取り金幾何ナルヤ

第一金四千六百貳拾圓ヲ人數三人ニ分ルニ上ノ取
リ四分ノ一ヲ中ノ取りトシ中ノ取り四分ノ一

ヲ下ノ取り金トス各取り金幾何ナルヤ

第一金九百十圓ヲ上中下ノ三ツニ分ルニ下ノ取り
ヨリ以上ハ三倍増ニ取ルト云各取り金幾何ナ
リト云甲ノ取り金幾何ナルヤ

第一金壹萬千五百貳拾八圓ヲ甲巳丙丁戊ノ五等ニ
分于甲ノ取り金ヨリ次第ニ少キ丁五分ノ三十
リト云甲ノ取り金幾何ナルヤ

一 第廿六
今商人鷄ヲ賣ルニ初日ヨリ次第ニ三羽増シニ

シテ一千日ノ間タニ一百五十壹萬三千五百羽

ヲ賣リ盡スト云初日賣ル所ノ鷄幾羽ナルヤ

一 第廿七
米三百八十五石五斗二升ノ納米アリ上等ノ人
ハ戸ゴトニ六分下等ノ人ハ戸ゴトニ四分ノ割
合ニシテ上等二十六戸下等四十戸ナリト云上

下戸ゴトニ幾何ツ、納ムルヤ

一 第廿八
金貳千八百貳拾五圓ヲ人數三人ニ分ルニ上ヨ
リ中ハ内二割増シ中ヨリ下ハ内三割増シニシ
テ各取り金幾何ナルヤ

一 第廿九
米拾九石八斗ヲ上下ニツニ割リ渡ス上ヨリ下

ハ外貳割半下リニシテ上下取り米幾何ナルヤ

一 第三十
金一百八十五圓ヲ人數四人ニ分ルニ一番ノ取

リ金三段ヲ二番ノ取り金トシ二番ノ取り金六

分ノ一ヲ三番ノ取り金トス各取り金幾何ナルヤ

一 第卅一
金一百三拾四圓ヲ甲シ丙ノ三人ニ分ルニ甲ヨ

リ乙ハ外貳割半下リシヨリ丙ハ外壹割増シニ

シテ各取り金何程ナルヤ

一 第卅二
米拾五石一斗八升アリ之ヲ上中下ノ三ツニ配

當スルニ上ヨリ中ハ内二割下リ中ヨリ下ハ外貳割増シニシテ各取り米何程ナルヤ

第一金六拾三圓ヲ上五人下五人ニ分ルニ上一人毎ノ取りヨリ下一人毎ノ取りハ内二割下リナリト云上下一人毎ノ取り金幾何ナルヤ

第一米一百五十壹石アリ之ヲ人數四人ニ分ルニ壹番ヨリ二番ハ内二割下リ二番ノ取り米ノ半ヲ三番ノ取りトシ四番ノ取りハ三番ノ取りヨリ五石減シト云各取り米幾何ナルヤ

第一甲乙二人同所ヨリ共ニ發足シ甲ハ一日ニ十五

里ヅ、歩行シテ東エ行キシハ一日ニ十三里ヅツ步行シテ西エ行ク今甲乙相距ルヲ三百〇八里ナリ各歩行ノ里數幾何ナルヤ

第一緒四百七十丈一尺八寸四分アリ三等ノ人戸ヲシテ十分ノ六ヲ照シテ之ヲ出サシム上等ハ二十五戸中等ハ三十戸下等ハ四十八戸ナリ每戸

幾何ヲ出スヤ

第一税銀四百八十目六分アリ四戸ニテ各領スル田ニ應シテ之ヲ出スト云甲ノ高ハ一千百三十三段シノ高ハ六百七十二段丙ノ高ハ八百〇五段

丁ノ高ハ五百九十四段ナリ各戸出銀幾何ナルヤ
第一世八商夫四人アリ元金ヲ出シテ共ニ商ヒヲ為セシ
ニ利金八百八十四圓ヲ得タリ但シ甲ハ出金一千
千貳百圓シハ四千圓丙ハ三千五百圓丁ハ一千
七百圓ナリ各元金ニ依テ其益ヲ分チナハ各幾
何ナルヤ

第一世九商夫三人アリ甲ハ金貳千圓ヲ五箇月ヒハ三千
圓ヲ十五箇月丙ハ四千圓ヲ十箇月出ス共ニ元
金ヲ出シテ商ヒヲナシ益金四千七百五十圓ヲ
得タリ出金高並ニ時日ノ長短ニ應シテ之ヲ配

分セハ各幾何ナルヤ

第四十商夫三人アリ甲ハ金四萬圓ヒハ一萬圓丙ハ二
千圓ヲ出シ共ニ商ヒヲセシニ利金貳萬六千圓
ヲ得タリシガ甲ハ專ラ事ヲ板ヒカラ用ユル故
ニ總利ノ半分ヲ與エ餘ハ出金ニ應シテ分ツ各
幾何ナルヤ

第四十一商人三人ニテ元金壹萬三千圓ヲ出シ共ニ商ヒ
ヲ爲シテ利金若干ヲ得タリ各出金ノ多寡ニ應
シテ之ヲ分ツニ甲ハ五十圓ヒハ一百五十圓丙
ハ四百五十圓ヲ得タリト云各出金幾何ナルヤ

一職業優劣ナキ匠夫三人アリ甲ハ十四日半乙ハ二十日半丙ハ十三日工作シテ共ニ賃銀五貫三百二十八匁ヲ得タリ日數ニ應シテ配分セハ各幾何ナルヤ

第一賞金二百六拾六圓七拾錢アリ長一人伍長二人兵卒二十人ニ分ナシ與ントス給金ノ旁少ニテ配分セバ各幾何ナルヤ組シ長ハ六十五圓伍長ハ三十五圓兵卒ハ二十五圓ナリ

第一遺金二萬七千三百七十五圓アリテ兄第三入ニ分ルニ先ツ總金ノ中壹割ヲ雜費トシ殘金ヲ分

ルニ第三子一圓ヲ取ル時ハ第二子ハ壹圓貳拾五錢ヲ取り長子ハ壹圓四拾錢ヲ取ル割ニシテ各取り金幾何ナルヤ

第一五ヶ入レ子ノ鍋アリ代銀合_テ貳百目ナリ次第同差ニシテ第一ノ鍋ノ代ヨリ第五ノ鍋ノ代ハ貳十目安シ各代銀幾何ナルヤ

第一七ヶ入レ子ノ鍋アリ頭鍋ノ代銀三十七匁末鍋ノ代銀十三匁ナリ次第同差ニシテ差銀及ヒ總代銀幾何ナルヤ

第一橋ヲ掛ルニ入費ノ銀高八貫七百目ナリ東ノ五

町ト西ノ三町ヨリ出銀スルニ東西トモ橋際ノ
町ヨリ段々ニ銀一百目下リナリト云橋際ノ町
出銀高幾何ナルヤ

第四十八
一 總銀高八貫四百五拾目ヲ入用トシテ橋ノ修復
ヲナスニ東ノ五町ト西ノ七卑ト東西共ニ橋際
ノ出銀高ハ同シクシテ東ハ次第二七拾目下リ
西ハ次第三五拾目下リナリト云東西橋際ノ町
出銀高各幾何ナルヤ

第四十九
一 今雉子免合テ五拾五四足數合テ一百六十足ナ
リ但雉子ハ二足鬼ハ四足雉子鬼各幾匹ナルヤ
何程ナルヤ

第五十
一 鉄十二萬八千七百五十斤ヲ以テ彈丸百箇ヲ造
ラントス第一ヨリ次第ニ二十五斤増シナリト
云第七十五ノ彈丸ハ其重サ幾何ナルヤ

第五十一
一 金一百二十二圓ヲ年ニ割半ノ利ニシテ三箇年
賦ニテ皆齊スルニ毎年返金等今ニ出スト云其
出金幾何ナルヤ

第五十二
一 元金六十圓ヲ三箇年賦ニ貸シ年利二割半ニテ

皆濟セシムルニ初年ヨリ次第同差ニシテ中年三十圓濟ス時ハ初ト末トノ返濟金幾何ナルヤ
第一年貳割半ノ利ニシテ三箇年賦ニ金ヲ借り初年ハ三十五圓出シ次ノ年ヨリ次第ニ五圓ヅ、少

第五十四
第五十五
第五十六
第五十七

ハ三貫四百五十六匁出シ次年ヨリ次第ニ半分
一年貳割ノ利ニシテ三箇年賦ニ皆濟スルニ初年
ハ三貫四百五十六匁出シ次年ヨリ次第ニ半分
ヅ、ニシテ元銀幾何ナルヤ

第一金壹億〇三千貳百七十萬圓ヲ四等ノ總人員一百
萬人ニ分ル第一等ノ十分ノ九ヲ第二等ノ取り

分トナシ第二等ノ八分ノ七ヲ第三等ノ取り分ト
トナシ第三等ノ五分ノ四ヲ第四等ノ取り分ト
ナス但シ四等ノ配分金ハ等中ノ人員ニ從テ平
分シ等每ノ人員相ヒ等シト云四等一人毎ノ取
リ金幾何ナルヤ

第一元金八百八拾壹萬四千九百八十七圓ヲ一二三
四五六七八ノ八箇村工賃シ附ルニ其利割一ノ
村ハ壹割貳分二ノ村ハ壹割三分三ノ村ハ壹割
五分四ノ村ハ一割六分五ノ村ハ壹割七分六ノ
村ハ二割七ノ村ハ貳割三分八ノ村ハ二割半ノ

年利ニシテ右八箇村ノ年利金皆同高ニ取立ン
トス右各村工元金幾何圓ヅ、配當シテ貸シ附
ベキヤ

第五十六
一 支那ノ尺度ヲ以テ計レル長サハ丈八尺、蜀江
ノ錦アリテ之ヲ四人ノ老翁ニ賜フニ年齡、旁
寡ニ依テ分ツト云一人ノ老翁ハ壽一百八十歳
次ノ老翁ハ一百七十歳又其次ノ老翁ハ一百六
十歳第四ノ老翁ハ一百五十歳ナリ分チ得ル處
ノ錦其長サ各幾何ナルヤ支那ノ尺度ハヨウイ
尺ニ寸四分三厘ニ一ハト三分ノニ
組シ答數ハ支那尺ヲ以テスベシ

第五十九
一 三フー止四方ノ桶アリ此桶ノ左右ヲ穿キ水ヲ
引テ東西ノ両村工分タントス東村ハ七百石西
村ハ三百石ナリ穿テル桶口ハ各其桶ノ平方面
二分ノ一ヲ以テ其横トス東西ノ桶口ノ縫各幾
何ナルヤ「一尺。○。三六六六ト三分ノニ」
第六十
一 今府庫ニ銀錢ヲ收ムルニ日毎ノ收メ高同ジカ
ラズシテ既ニ日數一千日ニ逮ベリ第一日ト第
二日ト第三日トノ三度收メ高合セテ十五萬零
四百五拾「コロウル」第九百九十九日ト第一千日
トノ兩度ノ收メ高合セテ二拾九萬九千八百コ

口ウニナリ但シ遞次ノ加數相等シト云故ム
ル所ノ總銀錢高幾何ナルヤ
司口ウニシテ我新
金一圓トニ十一
錢ニ當ルト云

數學書卷之五

官板

稻田佐兵衛

北畠茂兵衛

山中市兵衛

東京書林

